

### まちのうごき

(5月1日現在)	(4月中)	
世帯数 16,476世帯	生れた人 62人	
人口 51,788人	亡くなった人 11人	
男 25,496人	転入した人 515人	
女 26,292人	転出した人 378人	



協力しあって美しいまちに(向日神社で)

## あなたからスタートよい環境

### 6月5日～11日は環境週間です

皆さん、ちよつと身のまわりを見てみましょう。私たちが毎日通る道路に、たばこの吸いがら落ちていませんか。公園や川辺には、空き缶が散らばっていませんか。電柱には、はり紙がバタバタはらばらしていませんか。

私たちの町や山や川は、私たち自身の心ない行為で汚れています。これでは、さわやかな気持ちで通勤・通学することはできないし、また、子どもたちの情操も豊かに育たないのではないのでしょうか。しかし、考えてみてください。私たちの手で汚したものは、私たちの手で美しくすることもできるのです。

一九七二年六月、国際連合において「世界環境デー」(六月五日)が設定されてから、十二年目を迎えます。市では、今年も「環境週間」において、環境保全に対する市民意識の高揚をはかるため、多彩な行事を実施します。この機会に、もう一度身のまわりの快適な環境づくりを考えてみましょう。

- 市では、環境週間の期間中、次のような行事を行います。
- 6月5日(火) 花いっぱい運動  
花の種をつけた風せんを庁舎前で保育所の園児が飛ばします。
- 河川パトロール  
川を美しくする会の協力で、寺戸川など市内のおも
- 花の苗プレゼント  
市役所玄関前で、ひまわり、マリーゴールドの苗千本をプレゼント。6月7日生まれの人に球根セットをプレゼントします。
- カラオケパトロール  
スナックなど市内九十五か所をパトロールします。
- 下水処理場とゴミ焼却炉見学  
下水道について広く知っていただくため、洛西浄化センターの下水処理施設を見学、また新しく完成した乙訓環境衛生組合のゴミ焼却施設と粗大ゴミ処理施設も見学します。
- 8日(金) 自動車騒音測定  
●9日(土) 空カン一掃作戦  
市内の主な道路に捨てら

な河川を巡回。不法投棄ゴミなどを引き上げます。

●環境美化行動の日  
タバコのポイ捨て追放運動を展開。

●6日(水) 駅前自転車駐車場の清掃  
●ノーカーデー  
●7日(木) 花の苗プレゼント  
市役所玄関前で、ひまわり、マリーゴールドの苗千本をプレゼント。6月7日生まれの人に球根セットをプレゼントします。

●カラオケパトロール  
スナックなど市内九十五か所をパトロールします。

●下水処理場とゴミ焼却炉見学  
下水道について広く知っていただくため、洛西浄化センターの下水処理施設を見学、また新しく完成した乙訓環境衛生組合のゴミ焼却施設と粗大ゴミ処理施設も見学します。

●8日(金) 自動車騒音測定  
●9日(土) 空カン一掃作戦  
市内の主な道路に捨てら



## あなたは加害者? 被害者? みんなの迷惑 近隣騒音

「隣のクレーターの音がうるさくて眠れない」「朝ゆっくり寝ていたのだが、自動車の空ぶかし音で起こされてしまう」

「やめてくれ」と苦情を言いたいが、はつきり態度で示すとお互い気まずくなるのではないか、そうなる、近所だけに今後の付

この調査は、企業における公害防止と環境保全に対する意識や取組状況を把握するために、市内の従業員二十人以上または資本金一千万円以上の工場・事業所百二十七社に対し、昭和五十八年六月に実施したものです。

調査事項は、(1)公害関係法令の周知度、(2)公害防止・環境保全に対する取組、(3)公害・環境問題における紛争、(4)公害・環境行政等についてで、回答数は七十五社、回答率五九・一％でした。

◇調査結果の概要

(1)公害法令の周知度に  
小売業では低い結果がで

「公害対策基本法」および「京都府公害防止条例」は、公害・環境保全行政をすすめるうえで基本となる法令ですが、これらの法令のあることを知っているかどうかについては、ほとんどの事業所で知られています。

しかし、その法令の内容については、「環境基準の設定」を除く他の項目の「京都府公害防止条例」や「条例の公害防止三原則」等については、周知度が低いといえます。業種別では、製造業、運輸・通信業において周知度が高く、卸売・小売業では低い結果がで

公害防止・環境保全に対する取組については、公害・環境保全を担う専任者は、製造業および金融・保険業の半数以上で配置されており、その他の具体的な対策も、サービス業を加えた三業種では六〇％前後の事業所で実施されています。

また、「環境を守る」と事業活動を活発にすることは、両立可能である」と考えている事業所が多く見られ、「話し合いによる円滑な解決を望む」となっています。

(4)公害・環境行政等について

## 清流をとりもどそう

水は、わたしたちの生活に欠かせません。すべての生物の生命の糧である水を、あらゆる人為的汚染から守ることが、自然界の生態系を守ることに繋がります。

川や湖の水質を悪くし、水中の生物を死滅させたり、悪臭の原因となるものには、いろいろな要因がありますが、わたしたちの最も身近な問題として取りくむことができるものに、家庭雑排水があります。なかでも洗濯時の洗剤排水が直接河川に放流された場合、その河川に与える悪影響は決して少なくありません。

## 洗たくは無リン洗剤で

合成洗剤に含まれるリン酸塩が、環境汚染の一因として取り上げられて以来、全国各地で無リン洗剤の使用規制や、洗濯せっけんの使用推進の運動が進められ、着実に成果をあげてきています。

今後、ますますこの運動を広げていくために、洗濯は無リン洗剤や洗濯せっけんを適量使って、経済的で効率的な洗濯を心がけましょう。